

(別添 1)

(※本書式は、河川毎に作成し、原則として国土交通省（市区町村にあっては都道府県経由にて）に個別計画の提出時にあわせて提出願います)

## 令和7年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）

都道府県名  
又は  
市区町村名

河川名 普通河川 **小田川** 等  
担当課室名 河川防災課  
連絡先 082-504-2377

事業名	広島市普通河川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	広島市が管理する普通河川小田川等の堆積土砂掘削を行うもの。 (施工箇所:広島県広島市内)			
実施予定期間	令和7年度～令和11年度(5年間)			
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位:m <sup>3</sup> )			残量	土質区分      「第一種発生土」 又は 「第二種建設発生土」
	令和7年度	2,420m <sup>3</sup>	24,000m <sup>3</sup>	
	令和8年度	5,430m <sup>3</sup>	21,580m <sup>3</sup>	
	令和9年度	5,430m <sup>3</sup>	16,150m <sup>3</sup>	
	令和10年度	5,430m <sup>3</sup>	10,720m <sup>3</sup>	
	令和11年度	5,290m <sup>3</sup>	5,290m <sup>3</sup>	
予定事業費 (単位:千円)	計	24,000m <sup>3</sup>	0m <sup>3</sup>	
		事業費	地方債	
	令和7年度	81,400	81,400	
	令和8年度	90,150	90,100	
	令和9年度	90,150	90,100	
	令和10年度	90,150	90,100	
事業の必要性、緊急性	令和11年度	90,150	90,100	50
	計	442,000	441,800	200
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>広島市内の普通河川小田川等においては、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力や調整容量が低下(流下断面が阻害)しており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。</li> </ul>			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度～令和11年度の5年間で、河川環境の保全等に配慮しつつ24千m<sup>3</sup>の堆積土砂掘削を行い、河川の河道断面や調整池の調整容量を確保する。</li> <li>新たに緊急的な対策が必要となった場合は、優先的に対応する。</li> </ul> <p>※掘削した土砂等については、リサイクルの観点から他の工事現場等への流用を図る。</p>			
その他 <small>※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載</small>	掘削した土砂等については、リサイクルの観点から他の工事現場等への流用を図る。			

\* 記述内容に変更がある場合には、必ず変更のうえ提出するものとする。